

4
15

夢見る将来の発明家



作る姿は真剣そのもの

真剣なまなざしで作る子どもたちの姿がありました。

今年で30年目を迎える旭青少年発明クラブの開始式が、発明クラブ工作室で行われ、第30期生の小学生33人の活動が始まりました。開始式後、早速、今年の発明品第1号「ゴムで走る車」を、

4
29

青空の下、新たなステップへ



新しいスカーフを順々に巻いてもらいます

たちは、うれしそうに笑顔をはかべていました。

ガールスカウト千葉県第69団の入団・フライアップ(進級)式が青空の下、西宮神社で行われました。

フライアップの証しに、新しいスカーフを巻いてもらった団員たちは、うれしそうに笑顔をはかべていました。

5
15

もしもの場合に新たな支援が



協定書を手にする市長(左)と笠原孝会長(右)

なり、笠原会長も「微力ですが協力したい」と話しました。

県土地家屋調査士会と「災害時における家屋被害認定調査等に関する協定書」を結びました。この協定で、災害時は、家屋の被害認定調査や被災証明書の発行などで調査士会の協力を得られるようになります。

5
16

病院スタッフが健康をサポート



熱心に相談に応じる病院スタッフ

た。会場には、体脂肪や血管年齢の測定、がん相談などのコーナーが設けられ、健康管理などに関する質問をする来場者の姿がありました。

ナイチンゲールの誕生日にあたる5月12日を「看護の日」、またこの日を含む1週間が「看護週間」と定められていることから、旭中央病院では「看護の日」イベントを開催しました。

おじゃまします市町村街かどクイズ

面白おかしく旭を知っちゃおう！



司会者とのやり取りに満面の笑み

千葉テレビで放送されている「おじゃまします市町村街かどクイズ」の収録が5月20日、飯岡刑部岬展望館で行われました。この日は展望館を訪れていた人たちに、旭市に関するクイズを出題。司会者の駄じゃれを交えた軽快なトークに、解答者や様子を見守る人たちからはたくさんの笑い声が上がっていました。

この様子は6月1日の午後10時～10時15分に、千葉テレビで放送されます。

春のヘラブナ釣り大会

フナとの真剣勝負を楽しむ！



鋭い合わせで釣り上げました(長熊釣堀センター)

袋東ため池(4月15日)／石井俊彰(四街道市)

長熊釣堀センター(5月6日)／男性の部：鈴木武彦(琴田)、女性の部：永井季子(清和乙)、子どもの部：八本光司(鎌数) ※敬称略

恒例の春のヘラブナ釣り大会が、袋東ため池と長熊釣堀センターで開催され、市内外から大勢の釣り名人が参加しました。早朝から釣り座に陣取った腕自慢たちは、一瞬のタイミングを逃すまいと水面のウキに集中し、大きなヘラブナを釣り上げていました。優勝者は以下のとおり。

近隣5市がスポーツ交流

旭市は総合2位



鋭いスマッシュ！（バドミントン男子）



鮮やかなフォアハンド！（卓球女子）



豪快なフォームでストライク（ボウリング）



強烈なスパイクを決める（バレーボール女子）

海上かあちゃん市

設立20周年記念で大にぎわい

毎週日曜日に、JAちばみどり旧嚙鳴支店前で行われている「海上かあちゃん市」。その設立20周年を記念した朝市が4月22日に開催され、会場は多くの人でにぎわいました。

新鮮な地元野菜や切り花、手作りの加工品などの販売のほか、記念のつくたて餅の無料配布があり、訪れた人たちは、振る舞われた餅を笑顔で頬張っていました。



つくたて餅の無料配布に大行列